

向陽

校訓：向学 自立 共生

千葉県立松戸向陽高校
学校通信 6月10日号

1 あたり前の学校を目指して



左は昨年度作成した松戸向陽高校の学校案内です。本校のホームページにも PDF ファイルで、取り出し可能な情報として掲載しております。

今年度のものはただいま作成中です。7月以降の学校訪問、説明会等には配布できる予定です。

保護者や地域の皆様のご理解とご協力で、少しずつ「あたり前の学校」になってきています。授業公開で来校された保護者や地域の方のお話では、授業中の様子や学校の清掃状況が改善され、落ち着いて授業を受けるといったあたり前の光景になったということです。

この記事をご覧になって、「高校なのにそんな・・・。」と思われるかも知れませんが、千葉県内の約半数の高校では、そうしたことを課題として日常の教育を行っています。

2 学力・人間力・社会力は学校、家庭、地域の中で

本校や本校と同じようなタイプの高校には、中学校の学習内容を十分習得できていない生徒や規範意識の低い生徒も入学してきます。高校卒業程度の学力と社会性を身につけさせることがそうした学校の役割です。学力や学校内で指導できる範囲のルールやマナー、社会性については学校であらゆる場面を活用して指導してまいります。ご家庭や地域社会においては、躾や常識をさらに強化していただきたいと考えています。

子どもたちは、皆「認められたい」という気持ちや「誰かの役に立ちたい」「学びたい」という気持ちを持っています。どの子も「人間として価値ある存在でありたい」と願っています。

高等学校はある意味で子どもたちの社会化の最後の機会だと考えます。今こそ、子どもたちのために、家庭、地域、学校がそれぞれの役割を果たす必要があります。皆様の力を貸していただきますようお願い申し上げます。

2 部活動の活性化、ボランティア活動の推進

4月、松戸向陽高校がスタートしましたが、多くの部が活発な活動を展開中です。新入生が入部し、団体戦が組めるようになった柔道部も、朝から黙々と約束練習をしています。サッカー部は基本練習、ミニゲームを行い、7月からの県リーグ、高校選手権一次予選に向けて頑張っています。陸上部も、朝は筋トレ・瞬発力等の基本練習を行い、放課後はソフトボール部や野球部とグラウンドを分割しあって活動しています。安全面でいつも気が抜けず苦勞をかけていますが、生徒が元気に活動する姿は学校を活性化させています。顧問が皆生徒に関わっているのも、他の職員も触発されています。女子バレー部も県大会に出場します。男子部は専門の顧問が転勤してきましたが、生徒がおりません。チームごと入学してほしいくらいです。剣道も専門家です。松戸向陽高校は部活動も活発に行える学校です。部活動を高校でも続けたいという人、新たに入部したい人は是非ご検討ください。バスケットボール、公式テニスも専門の顧問です。先日の大会でもテニスは県大会出場、地区でも個人の成績は上位でした。またバスケットは男女ともに地区大会で善戦しております。運動系11部、文化系11部、いずれも自分の意欲次第で、どんな活躍もできます。顧問は複数配置しており、ボランティア部や絵本研究部、JRC は積極的に地域と交流しています。(詳しくはホームページで)

3 吹奏楽部の練習について

吹奏楽部は年中様々な音色を出して練習しております。過去には、防音、安全対策の為にクーラー設置を要請していただいたようですが、進展はありません。活動場所等を工夫しておりますが、補講の教室等との兼ね合いもあり、著しい改善は見込めません。ご迷惑かと思いますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

××××××××露出狂・痴漢・ひったくりに注意××××××××

露出狂や痴漢の情報が増えています。被害にあった生徒もいます。近隣の学校でも、同様の被害や出現の情報が多くありました。先週はご近所の方に本校生徒が助けていただき、感謝しております。下校指導や巡回指導も増やしていきます。秋山駅に向かう道路には停止車両もあり、怪しいと思うとすべてが怪しく思えます。しかし、注意するにこしたことはありません。不審車両はナンバーや車種を記録し、道を尋ねられても傍によって教えることは避けましょう。

犬の散歩のルートにさせていただくだけでもだいぶ違います。人目があることは犯罪を抑止します。皆さまのご協力をお願いします。

×××